

平成29年度特定侵害訴訟代理業務試験

論点 [事例問題2]

問1 起案

- 1 商標権侵害行為の差止め及び損害賠償請求についての請求の趣旨の記載
- 2 商品の類否に関する判断基準の理解及び具体的主張
- 3 商標の類否に関する判断基準の理解及び具体的主張
- 4 ウェブサイトにおける標章の使用差止め及び削除請求に関する具体的主張
- 5 商標権侵害行為に基づく損害賠償請求に関する具体的主張

問2 小問

- (1) ア 先履行の抗弁又は条件の不成就の理解
イ 原状回復義務（民法第545条第1項）の理解
ウ 詐欺による取消しと第三者（民法第96条第3項）の理解
- (2) ア 弁論主義
イ 抗弁、証明責任
ウ 訴訟告知、補助参加と参加的効力